

議員派遣結果報告書

1	名 称	令和7年度鳥取県町村議会議員研修会
2	場 所	アロハホール（湯梨浜町）
3	期 間	令和7年11月28日（金） 1日間
4	内容・成果	<p>講演① 演題 「地方議員のなり手不足の背景を考える」 議員報酬・議員定数も意識して 講師 河村和徳 （拓殖大学政経学部社会安全学科教授） 要旨・地方議員は住民の代表であるが、住民の声を拾い切れていない。 ・地方議員は主権者教育の主たる担い手であるが、合併などの社会変化によって地方議員と住民の接する確率が大幅に減少している。 ・時代が変化しているから昔の感覚ではなり手が見つからない。 ○北栄町では最近議員定数、議員報酬を見直している、しばらくその成果を見る必要がある。</p> <p>講演② 演題 「住民が求める地方議会・期待される地方議会とは何か。」 講師 渡辺 太樹 （一般社団法人地方公共団体政策支援機構理事） 要旨・「EBPM」エビデンス・ベース・ポリシー・メイキング 勘でなくではなく、データを見ることの重要性。 ・議会の「目的」と「手段」を間違えないこと。 健全な発達を保障する。住民福祉の増進を図る。 ・議会サイクルの重要性 現状と問題→原因→解決できる課題→政策の検討 ○RESAS(地域経済循環分析)、e-Stat を活用した EBPM に 取組み議会活動を行う。</p>